

# ～森林組合だより～

第14号 令和6年4月

発行 そらち森林組合

樺戸郡新十津川町字中央 302-1

TEL 0125-76-2051

FAX 0125-76-2760

岩見沢支所、美唄支所、月形支所

## 令和6年度通常総会開催

去る2月28日（水）に、令和6年度通常総会が新十津川町の「ゆめりあ生甲斐ホール」で開催されました。通常総会は昨年と同様、コロナ禍において、来賓の出席をお断りし、組合員各位には書面議決での議決権行使のご協力をお願いすることとなりました。当日の出席者は本人出席35名、委任出席25名、書面議決439名で出席者合計499名（出席率58%）でした。通常総会では令和5年度事業報告書、令和6年度事業計画書他、7議案が原案通り承認されました。（総会資料参照）



令和6年度 通常総会会場（議長 奈井江町 遠藤貴興孝氏）

通常総会の大窪組合長の開会挨拶（全文）は以下の通り

令和6年度そらち森林組合通常総会開催にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

本日は何かとご多用の中、組合員の皆様方におかれましては、遠方よりご出席いただき、誠にありがとうございます。また組合運営につきましても深いご理解とご支援を賜わり、衷心より厚くお礼申し上げます。新型コロナウイルスにつきましては、昨年5月に2類から5類に移行され、行動制限が緩和されておりますが、現在においても高止まりの状況となっており、引き続き感染

防止対策が必要との判断から本日の通常総会は昨年同様ご来賓の方々にはご出席を控えていただいていたの開催といたしました。

さて、令和5年度は、ロシアのウクライナ紛争、さらにはイスラエル紛争などの影響も重なり、円安による物価高、人手不足による人件費やエネルギー資源の高騰など、林産業においても、その影響を受けた年でありましたが、造林、下刈、間伐等の補助事業をはじめ、販売事業、林産事業、市町村事業等、関係機関のご指導並びに組合員各位の深いご理解とご協力を賜わり、積極的に事業を進めた結果、事業総利益 5,608 万円、税引前当期純利益 686 万円を計上することができました。

次に、林業における労働災害については、全国的に他の産業に比べて多く、特に伐木作業中の死亡事故が高い割合を占めております。事故内容を見ますと、作業の経験年数や熟練に関係なく事故が発生しており、ひとたび大きな事故になりますと、取り返しのつかない状況になりかねません。当組合では、請負事業者に対する安全大会を毎年実施しており、常に安全作業の徹底を呼び掛けておりまして、今日まで大きな事故は発生しておりませんが、これからも気を緩めることなく、安全衛生教育に努めて参ります。

森林の多面的機能を発揮させるため、植栽、下刈、間伐等によって、健全な森林の育成について、森林組合に課せられた期待は年々高まっており、当組合としても、その期待に応える責任は大きく、各種補助事業を活用した森林整備をはじめ、森林環境譲与税を財源とする各市町の取り組みに対しても連携して、森林所有者様の期待に応えるよう、積極的に取り組んで参ります。本日は令和5年度事業報告及び収支決算並びに令和6年度事業計画など、7議案を提案させていただきましたので、ご審議いただき、ご承認賜りますようお願い申し上げます。開会のご挨拶といたします。本日のご出席、誠にありがとうございます。

今回の総会議案配布に際し、皆様からのご意見、ご要望、ご相談など、ご自由に記入いただく用紙にて、多くの返信をいただきました。組合では、随時、個別に連絡をし対応しております。

## 伐採に向けて連日雪山で調査実施

組合では、融雪時期前の2月、3月を中心に、伐採予定地の山林調査に連日スノーモービルで現場に行き、毎木調査等を行っております。



## 安全大会開催 林業災害ゼロを目指して

4月11日（木）に新十津川町の「ゆめりあ」で、第10回安全大会が行われました。当組合の主催で協力会社14社及び組合の役職員ら44名が参加。安全作業等の講習会が行われました。

講師には滝川労働基準監督署岡崎安全衛生課長、空知総合振興局産業振興部林務課西村林務係長、林業・木材製造業労働災害防止協会滝川分会横石事務局長による安全作業の心がけ等の研修が行われ、全員で今年度の林業災害ゼロを誓いました。参加者を代表して、本年4月に当組合職員に採用された小松田 諒が「安全の誓い」を宣誓し、終了しました。



「安全の誓い」を宣誓する当組合の小松田 諒



空知総合振興局産業振興部 林務課 西村係長

## 苗木及びシイタケ原木・ホダ木 価格です



### ●苗木（1号／1本当り単価／消費税込み）

- |         |       |       |       |          |       |
|---------|-------|-------|-------|----------|-------|
| ・カラマツ   | @160円 | ・トドマツ | @325円 | ・クリーンラーチ | @285円 |
| ・グイマツF1 | @215円 | ・シラカバ | @180円 | ・ミズナラ    | @305円 |

### ●シイタケ 原木・ホダ木（1本当り単価／消費税込み）

- |     |       |      |       |
|-----|-------|------|-------|
| ・原木 | @420円 | ・ホダ木 | @750円 |
|-----|-------|------|-------|

### ●キノコ種駒（1本当り単価／消費税込み）

- ・しいたけ・なめこ・ひらたけ・たもぎだけ・あらげきくらげ・くりたけ  
各品種共通 @1,730円（1本500個入り）

ご希望の方は随時、当組合までご連絡願います。尚、数に限りがあるものもございますのでお早めにご注文願います。また「桜」や「さくらんぼ」の苗木なども個別に対応しますのでお問い合わせください。

（注文先 そらち森林組合本所 ☎0125-76-2051）



## 木材市況について

令和6年度の木材の市況は、ウッドショックが過ぎ去り、建築材需要が低迷し、また一昨年からの電力料金、生産資材、フェリー輸送費の上昇も製材工場は値上げ分を価格に反映させることなく、企業努力で耐えてきたところですが、今年4月からのトラックドライバーの長時間労働が制限される「2024年物流問題」から運送費の大幅な値上げが問題となっており、さらに物流業界は労働力不足、燃料高騰、運転手の賃金確保から、運賃アップは避けられず、このような影響から取引価格が下がっております。

組合では造林に対する費用の独自の助成や植林の本数の調整（低密度植栽の実施）、造林作業の省力化、機械化による低コスト化の推進はじめ、林地残材のバイオマス発電への原料供給などの対策を講じております。

原木・工場着m<sup>3</sup>

(単位:円)

素材	規格	日付	12～13cm	14～18cm	20cm以上
カラマツ素材	2.2～2.4m	令和5年 11月23日市況	9,000	10,000	11,300
		令和6年 3月28日市況	8,000	9,000	10,500
		対比	▲1,000	▲1,000	▲800
	3.65m	令和5年 11月23日市況	10,800	12,800	14,800
		令和6年 3月28日市況	10,500	12,000	13,800
		対比	▲300	▲800	▲1,000
トドマツ素材	3.65m	令和5年 11月23日市況	11,000	12,000	14,000
		令和6年 3月28日市況	10,500	11,500	13,500
		対比	▲500	▲700	▲500

原木・工場着m<sup>3</sup>

(単位:円)

パルプ材	日付	カラマツ	トドマツ	広葉樹
	令和5年 11月23日市況	6,700	7,500	9,000
	令和6年 3月28日市況	6,700	7,500	9,000
	対比	0	0	0

上記金額は1本当りではなくm<sup>3</sup>当たりの単価です。

## 名義変更等の届け出について(お願い)

組合員の皆様には、住所の変更(転居)や所有山林の売却・購入・譲渡・相続等がございましたら、当組合に連絡をお願いします。総会等の郵便物が届かない場合がございますのでご理解願います。特に冬期間のみ転居されます場合等は郵便局に「転居届」をお届け願います。

また、当組合の定款、規約の閲覧は可能ですので、ご希望がございましたら、事前にご連絡願います。尚、写し(コピー)は実費をご負担願います。